

だい かいけいかくけんとうぶかいしりょう 第1回計画検討部会資料	
れいわ ねん がつ にち 令和8年6月15日	しりょう 資料3

しょうがいしゃてちょうしょじしゃすうとう じょうきょう
障害者手帳所持者数等の状況

(1) 札幌市の障がいのある人（障害者手帳所持者数）の推移

札幌市発行の各種障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）の2025年度末時点での所持者数の合計は、約14万人となっています。

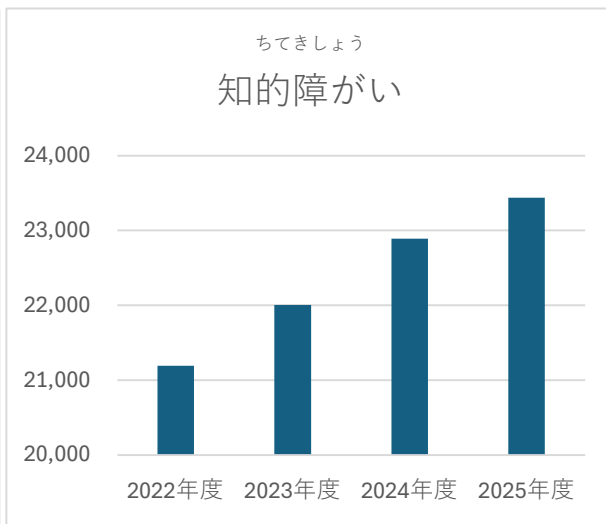
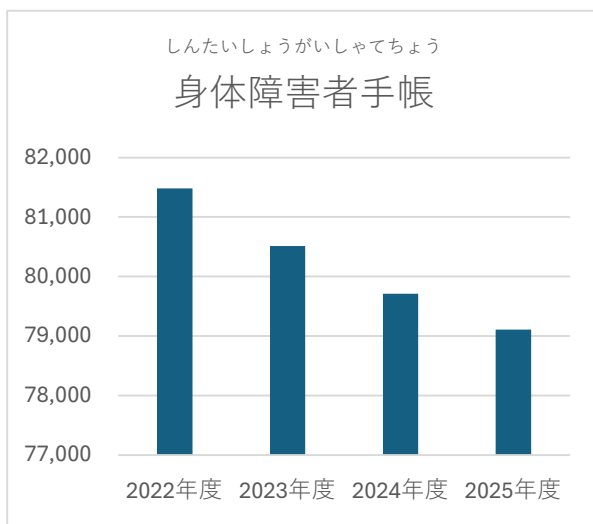
【表1】のとおり、2022年度の約13万4千人から、現在までに約6千人が増加し、手帳所持者数が伸びていることがわかります。

身体障がい者はやや減少している傾向にありますが、知的障がい者、精神障がい者は年々増加している傾向にあります。

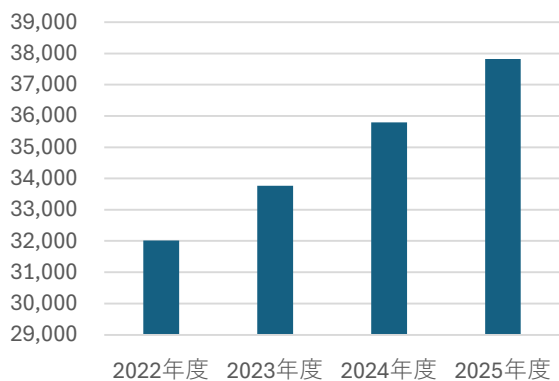
【表1】各障がい手帳所持者数の推移

（3月末時点。ただし、札幌市の人口は4月1日時点。）（人）

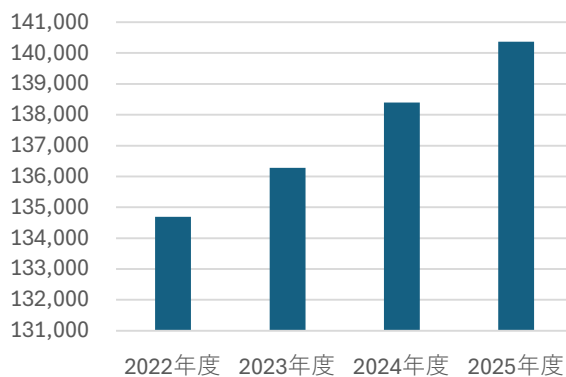
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
札幌市の人口	1,969,004	1,965,305	1,964,894	1,961,122
身体障がい者	81,483	80,513	79,711	79,109
知的障がい者	21,193	22,004	22,891	23,439
精神障がい者	32,014	33,763	35,795	37,820
手帳所持者全体	134,690	136,280	138,397	140,368



せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう
精神障害者保健福祉手帳



てちょうしょじしゃぜんたい
手帳所持者全体



(2) 障がい別の状況

■ 身体障害者手帳

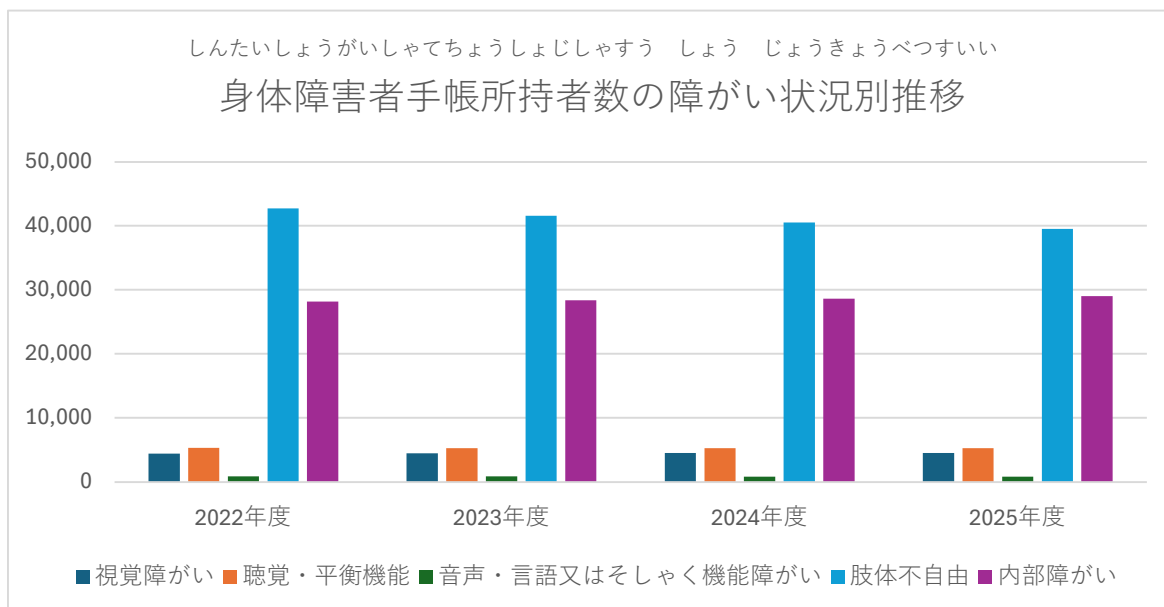
【表2】のとおり、手帳所持者数は肢体不自由が最も多く、次いで内部障がいとなっています。

また、【表3】のとおり、年齢別では、65歳以上の手帳所持者数が、全体の約7割を占めていることがわかります。

【表2】身体障害者手帳所持者数の障がい状況別推移

(3月末時点) (人)

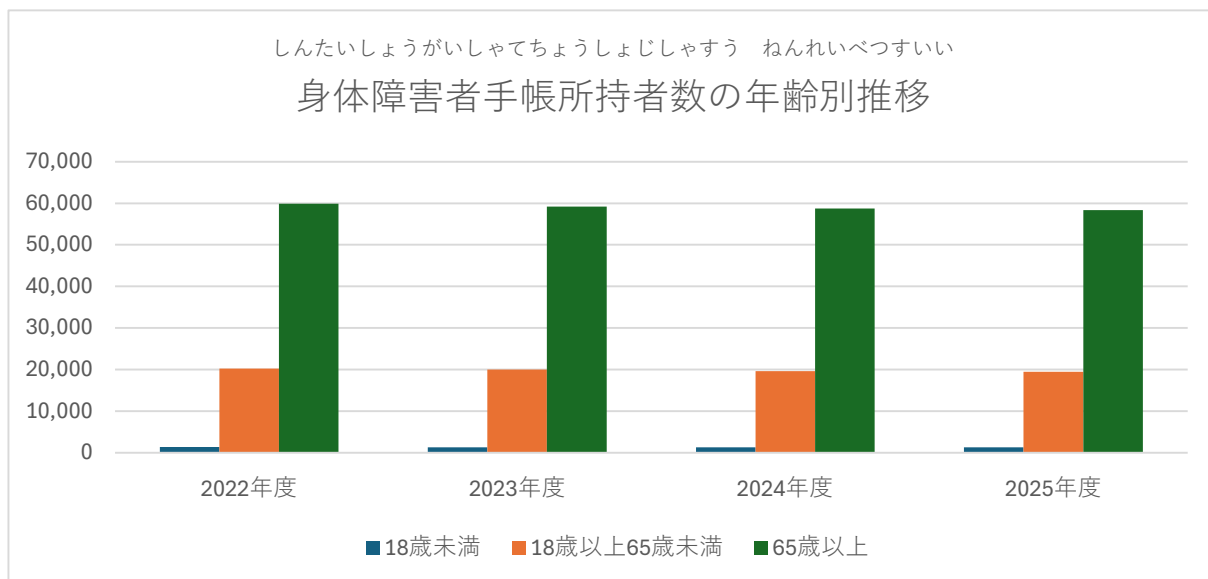
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
視覚障がい	4,402	4,461	4,488	4,498
聴覚・平衡機能障がい	5,314	5,266	5,256	5,280
音声・言語又はそしゃく機能障がい	872	850	821	810
肢体不自由	42,713	41,552	40,507	39,516
内部障がい	28,182	28,384	28,639	29,005
合計	81,438	80,513	79,711	79,109



ひょう しんたいしょうがいしゃてちょうしょじしゃすう ねんれいべつすい
【表 3】 身体障害者手帳所持者数の年齢別推移

がつまつじてん にん
 (3月末時点) (人)

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
18歳未満	1,340	1,302	1,302	1,277
18歳以上65歳未満	20,249	19,994	19,653	19,465
65歳以上	59,894	59,217	58,756	58,367



■ 療育手帳

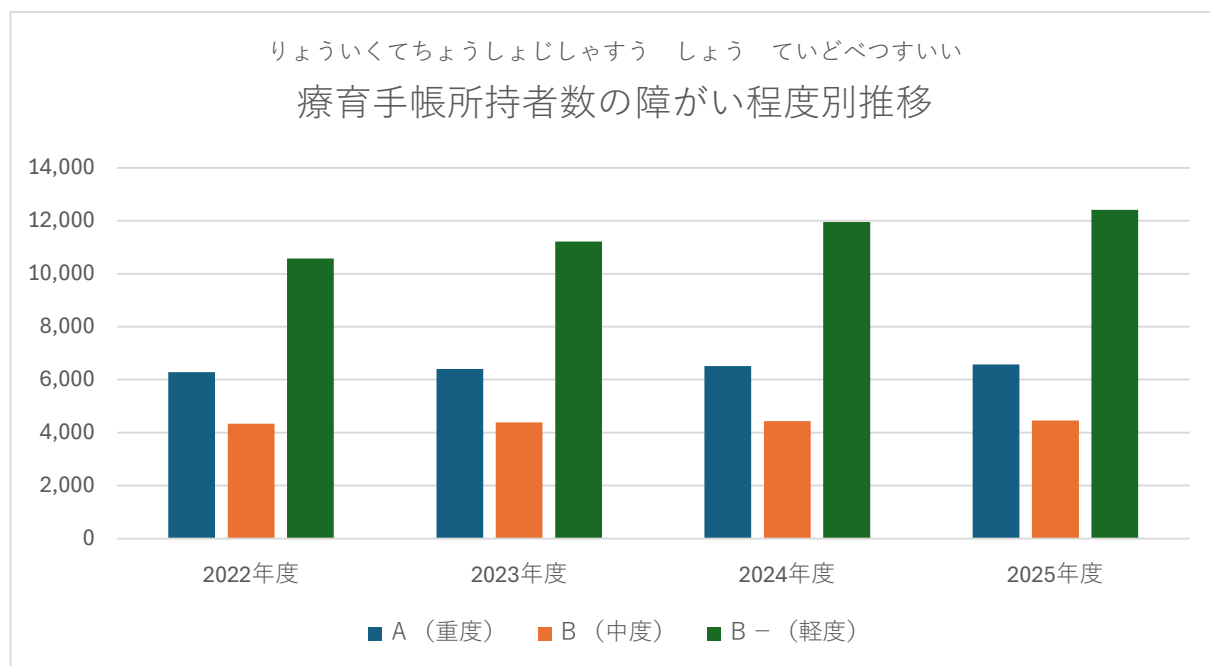
【表4】のとおり、どの障がい程度も年々増加しており、特にB-（軽度）の手帳所持者数が増加しています。

また、【表5】のとおり、年齢別では、18歳以上の所持者数が年々増加していることがわかります。

【表4】療育手帳所持者数の障がい程度別推移

(3月末時点) (人)

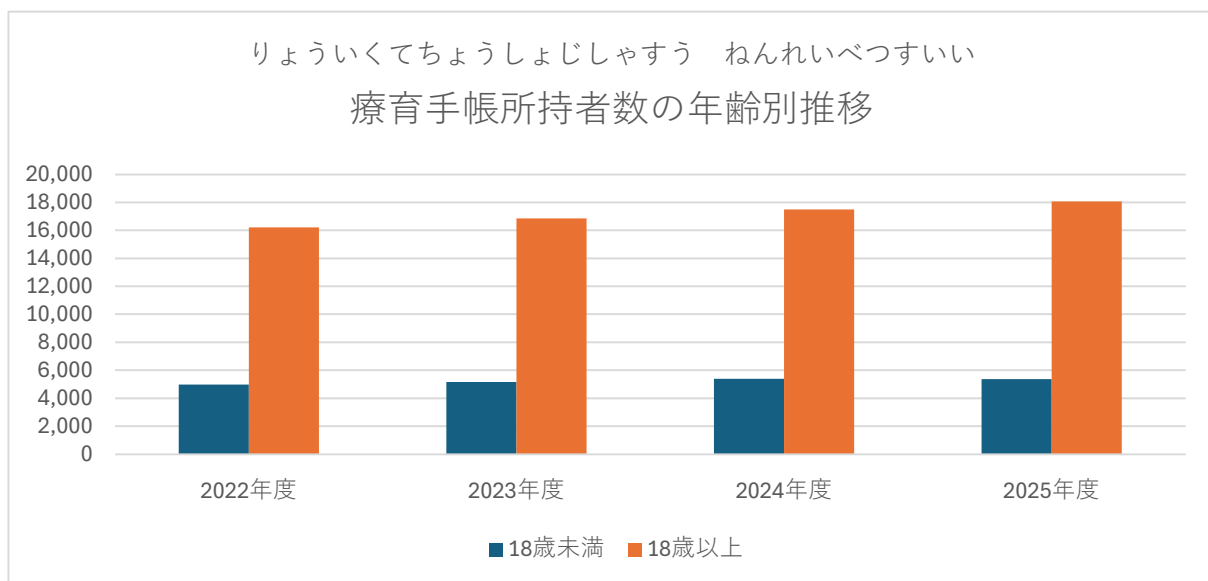
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
A (重度)	6,284	6,405	6,513	6,573
B (中度)	4,334	4,380	4,427	4,452
B- (軽度)	10,575	11,219	11,951	12,414
合計	21,193	22,004	22,891	23,439



ひょう りょういくてちょうしょじしゃすう ねんれいべつすい
【表 5】療育手帳所持者数の年齢別推移

がつかまつじてん にん
 (3月末時点) (人)

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
18歳未満	4,983	5,166	5,393	5,371
18歳以上	16,210	16,838	17,498	18,068



■ **精神障害者保健福祉手帳**

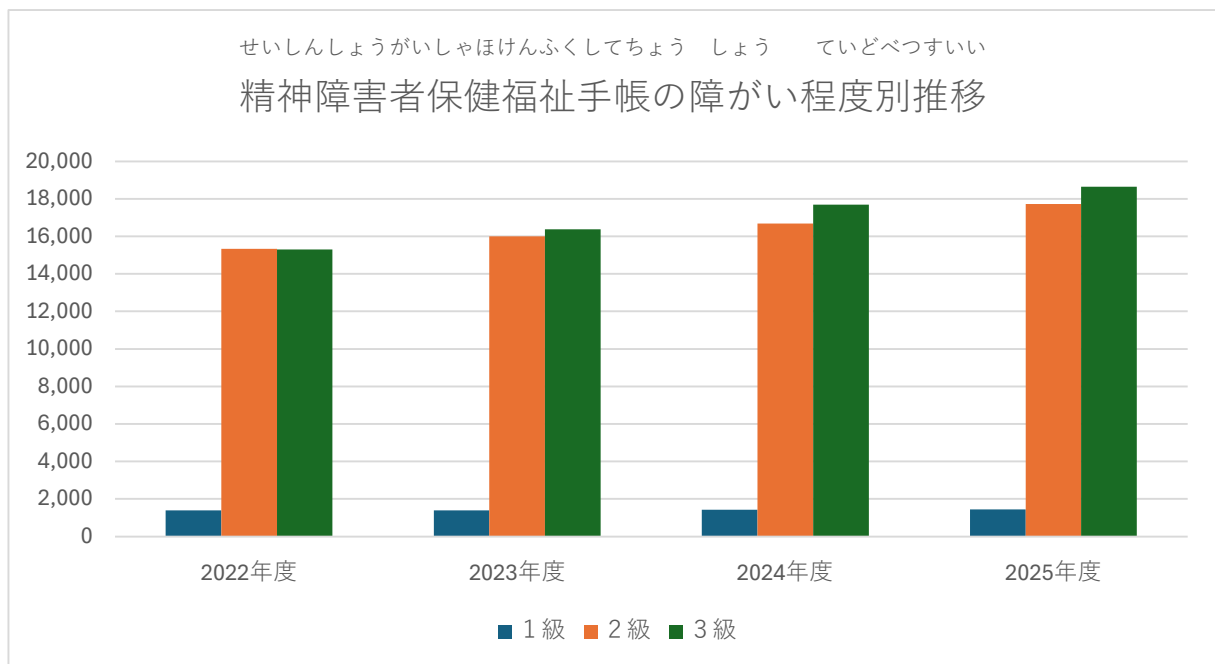
身体障がい、知的障がい、精神障がいの3障がいの手帳所持者のうち、この4年間でもっとも増加してきているのが、精神障がいです。

【表6】のとおり、2022年度と2025年度を比較すると5千人以上増加していることがわかります。

【表6】精神障害者保健福祉手帳の障がい程度別推移

(3月末時点) (人)

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
1級	1,383	1,383	1,417	1,439
2級	15,335	16,003	16,680	17,730
3級	15,296	16,377	17,698	18,651
合計	32,014	33,763	35,795	37,820



■ 札幌市の難病患者数（特定医療費（指定難病）受給者証所持者数）

2013年（平成25年）4月に施行された障害者総合支援法では、制度の谷間のない支援を行うため、障がいのある人の範囲に、新たに難病患者が加わりました。

これにより、難病患者も障害福祉サービス等を利用できるようになりました。

2025年（令和7年）4月1日現在で376疾病が障害福祉サービス等の対象となっており、348疾病が医療費助成の対象となっています。

特定医療費（指定難病）受給者証所持者数は、やや増加しています。

【表7】特定医療費（指定難病）受給者証所持者数

2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
24,286	24,789	25,357	25,892

